

令和4年6月

魚津市定例記者会見



日時：令和4年5月30日(月) 午後2時30分～午後2時50分

場所：市役所第一会議室

報道出席者：北日本新聞社、富山新聞社、北陸中日新聞社、読売新聞社、NHK、北日本放送、NICE-TV、ラジオミュー

市当局出席者：市長、総務部長、財政課長、情報広報課長

1. 市長からの発表事項

はじめに

- ・新型コロナウイルスに感染し2週間にわたり職場を離れたことについて、まずは市民の皆さまにご心配をかけたこととお詫びしたい。濃厚接触者として1週間、感染者として1週間、合わせて2週間隔離された。その間も市制70周年記念行事などがあつたが、急な日程変更等で関係者に迷惑をかけたこともお詫びしたい。市の職員とは自宅や病院から必要に応じてリモートで連絡を取っていた。対面でないことで大変なこともあつたと思うが、行事等を円滑に進めてくれたことに感謝したい。
- ・副次的な効果として、この2週間でテレワークに慣れることができた。しかしながら、きめ細かい打ち合わせなどについては、まだ難しい面もあると感じた。ウィズコロナ時代の仕事の進め方を考える良い機会になった。

(1) 6月市議会定例会に提案する補正予算の主な内容

- ・6月補正予算案は総額で3億880万円あまり。主な歳出項目は、①コロナ対策、②物価等高騰対策、③その他の事業3つとなっている。①コロナ対策については、まだまだ市制施行70周年のイベントが残っており、しっかりしたチェック体制が必要と考えられるため、抗原検査キットを備蓄配備することとした。また、当初予算で見ていた自宅待機者への食料品等の支援についても、感染が続いている状況のため増額した。②物価等高騰対策については、国の対策でカバーしきれない分について市が単独補助するものとなっている。
- ・新型コロナウイルス感染症イベント等対策事業は、先ほどの説明のとおりイベントの運営者や出演者にしっかりチェックをしてもらい、安心して参加してもらうためのもの。100個×20イベントで合計2,000セットを用意する。

- ・住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金給付事業は、国の物価等高騰対策によるもの。令和4年度に新たに住民税非課税世帯となった世帯等を対象に1世帯あたり10万円の臨時特別給付金を給付する。対象者は新たに住民税非課税世帯となった世帯が500世帯、令和4年以降に家計が急変した世帯が100世帯を見込んでいる。
- ・低所得世帯生活支援事業（MiraPay支給）については、「新たに」に限らず、令和4年度の住民税非課税世帯等（約4,000世帯）に対して1世帯当たり1万円分のMiraPayポイントを付与するもの。またスマートフォンのアプリに移行した場合はさらに500円分のポイントを上乘せする。物価高騰対策と電子地域通貨普及の両方の誘導策となっている。
- ・子育て世帯生活支援特別給付支給事業（ひとり親世帯・その他世帯向け）は、国の子育て世帯向けの物価等高騰対策。対象は「A：ひとり親世帯」と「B：住民税均等割が非課税の子育て世帯」で、対象児童数はそれぞれ約400名、計約800名を見込んでいる。対象児童1人あたり5万円を支給する。
- ・子育て世帯生活支援事業（MiraPay支給）は、6月1日時点において高校3年生以下の子ども（約5,300人）全員に1人あたり1万円のMiraPayポイントを付与するもの。こちらもスマートフォンのアプリに移行した場合はさらに500円分のポイントを上乘せする。
- ・給食費に対する物価高騰対策及び地場産食材活用促進事業は2つの事業からなっている。①食材高騰対策は給食1食あたりの高騰額（3.8円）を今年度のすべての給食について支援するもの。②地場産食材の活用促進は、7月以降の給食において月2回、魚津産食材の提供について支援（1食あたり40円、年間合計180万円）するもの。

(2) 魚津市民バス運賃がPayPayで支払い可能になります

- ・市民バスにおけるキャッシュレス化、市内外からの来訪者を含めた利用者の利便性の向上及び運転手の負担軽減を図るため、6月1日から、魚津市民バス車内の運賃の支払いに電子マネーPayPayが選択できるようになる。運賃は回数券相当分に割引され大人153円、小中高生77円。対象路線は魚津市民バスの全ルート。市民バスの乗降口付近に支払い用のQRコードを設置する。

(3) 魚津市民バス・地铁バス「親子でお出かけバス事業」を実施しています

- ・実施期間は令和4年5月26日から7月22日までと9月1日から11月30日まで。夏休み期間は県東部エリアで共同実施する「親子でお出かけ事業」の期間と重なるため除外している。対象路線は魚津市民バスの全ルートと富山地方鉄道バスの市内路線（黒沢・大沢線、東蔵線）となっている。市からきっぷが印刷されたパン

フレットを学校を通じて児童へ配布し、利用者がそのパンフレットに印刷されているきっぷを切り取って使用する。データ収集のため、利用時に出発地、到着地のバス停名を記入することに協力してほしい。

(4) 魚津の宿泊割引事業（魚旅キャンペーン）について

- ・魚津市内の登録店舗で使用できる電子地域通貨 MiraPay を販売する。7,000円相当のミラペイポイント（宿泊5,000円分+観光2,000円分）を3,000円で購入できる。（プレミアム分は4,000円）
- ・対象者のエリアは富山県とその近隣県の在住者。販売数は8,000人分。応募方法は専用HPからの申込みで、応募者多数の場合は抽選となる。応募期間は6月10日から7月3日までを予定している。引換販売期間は7月8日から10月31日の予定で、使用期限は令和5年2月28日まで。
- ・また魚津市と縁のある自治体からの誘客促進のため、魚津市と協定等を結んでいる対象自治体（飯山市、南魚沼市、七尾市、十日町市、高山市）の在住者先着500名に2,000円相当の「魚津の特産品」をお土産としてプレゼントする。

(5) うおづのさかな 親子体験会 ～うおづのさかなについて学ぼう～

<第1回> 魚津の漁業について・漁船の見学

- ・魚津の農林水産業体験・応援プロジェクトの6月の開催は、漁業について。今回は魚津漁協の協力により漁船の見学を行う。なお、10月に開催する2回目では魚津産地市場のセリ市体験、魚食文化体験を行う予定。

(6) 男女共同参画週間に先駆けてフォトコンテストの受賞作品を展示します

- ・6月10日から22日までの期間、魚津市立図書館の展示スペースで、男女共同参画意識啓発のために募集した男性の家事育児風景写真の展示を行う。なお今回展示する写真は、昨年8月20日～27日にアップルヒルにて展示したものを活用している。

(7) 高校生対象合同企業・業界説明会を開催します

- ・6月17日の午後でありそドームで開催する。市内はもとより県内の高校から3年生約180名以上が参加する予定。出展企業は6月3日まで募集している。昨年は22社が参加したが、今回もぜひ多くの企業に参加いただきたい。

2. 質疑応答の内容

「市長の新型コロナウイルス感染」について

《記者からの質問》

新型コロナウイルス感染後に症状は出たのか。退院までの経過は。ご自身が感染した経験から市民へ伝えたいことはあるか。また今回自宅と病院でテレワークによる在宅勤務を行ったが、どのようなメリットやデメリットがあったと感じたか。

《回答》（市長）

症状は何も出なかった。症状が無いのに外に出られないことは、別の意味で苦しかった。病院の先生からは症状は無いがウイルスの増殖スピードは速いと言われ、それを抑える薬を使った。昨日と本日（朝）にPCR検査を行い陰性であったため当初の予定通り退院してここに来た（登庁した）。

自分がコロナに感染して感じたのは、自分が他人にうつさないように努力することは可能だが、うつらないようにするのは難しいということ。

テレワークについては、どこでも仕事ができるので思ったより便利だと感じた。デメリットとしては細かい資料を確認する場面においては見づらいつと感じた。

「抗原検査キットの備蓄配備」について

《記者からの質問》

1つのイベントに対して抗原検査キットの割り当てが100個で積算しているが、少なすぎるのではないか。

《回答》（市長）

イベントに参加する人全員に検査をしてもらおうとすると足りないと思う。まずは主催者（事務局・運営サイドの人）に検査して欲しい。数については弾力的に対応していく。

「各種給付金等の支給基準」について

《記者からの質問》

（全員への支給でない限り）支援を受けられる人と受けられない人の基準を設けなければならないが、そのことについての市長の考えなどあるか。

《回答》（市長）

支援が必要な人にどこまで手当てをすればよいかを考えるとその問題に行き当たる。

（誰もが納得する）キッチリした線引きをすることは大変難しい。まずは（今あるルールで）支援を開始して、市のスタンス（やる気）を示していきたい。

「給食費に対する物価高騰対策及び地場産食材活用促進事業」について

《記者からの質問》

給食費の物価高騰による値上がり額が近隣の自治体に比べて少ないようだが、それはなぜか。

《回答》（市長）

魚津市より値上がり額が大きい自治体があるようだが、（他の自治体の積算した内訳を見られる訳ではないので）捉え方に違いがあるのかその理由はわからない。

「大阪桐蔭高校野球部との強化交流試合」について

《記者からの質問》

6月4日～5日に桃山運動公園野球場で行われる大阪桐蔭高校野球部との強化交流試合についての意気込み等を教えてほしい。当日は観戦に行くのか。また始球式などで参加することはないのか。

《回答》（市長）

非常に楽しみ。大阪桐蔭高校のような強豪校と試合をする機会はなかなか無いので、地元の高校生が試合の中で刺激を受けて今後につなげてほしい。当日は観戦に行く予定。どの試合を見に行くのかはスケジュール調整中でまだ決まっていない。始球式に関しては肩と肘が痛いので無理でしょう（笑）

「5月17日に行われた市議会の議長選・副議長選」について

《記者からの質問》

市議会の議長選・副議長選の結果についての感想は。

《回答》（市長）

自宅待機中であつたため、自宅でリアルタイム中継を見ていた。議会でしっかり決められたものと思います。